

雪氷研究大会企画セッション

パネルディスカッション

# 雪Café

～冬の暮らしと環境を楽しむ～

冬に毎年降りてくる雪は私たちの地域にとって大切な**宝物＜資源＞**ですね。

このパネルディスカッションでは、**5名**の異なる分野で活躍されている方をお招きして、それぞれの視点から**冬・環境**についてお話を伺います。

そして、会場にお越しの皆さんからも、とっておきの**冬の楽しみ方**をお話いただき、「パネリスト5名」+「皆さん」の**6つ**の視点で、

**6角形の雪結晶**のような美しい分野間の結びつきを見出していきます。

“ちょっとお茶しに♪お話しに♪” 気軽な気分で、是非会場にいらしてください。

## 冬の楽しみ方 いくつ知ってる？



主催：雪氷研究大会（2009・札幌）実行委員会

主管：雪Café実行委員会

日時：平成21年10月1日（木）15:45～17:30

会場：北海道大学学術交流会館 2階「ホワイエ」

協力：札幌市環境局円山動物園

（財）日本気象協会北海道支社

（社）北海道開発技術センター

（有中）シーニックバイウェイ支援センター

北海道大学大学院環境科学院グローバルCOEプログラム

参加無料・申込不要

どなたでもご参加頂けます。  
お気軽にお立ち寄りください。

URL：<http://www.seppy.org/jcsir2009/>

# みんなが繋がっている

冬に毎年降りてくる雪は、  
私たちにとって、とても素敵な天からの贈り物です。  
それはそれは大変困難なものに感じるときもありますが、  
地域の大切な宝物＜資源＞ですね。

このパネルディスカッションでは、  
異なる分野で活躍する方々をお招きして、  
それぞれの視点から冬・雪についてお話を伺います。  
一見異なる分野であっても、本当はすべてが繋がっていて、  
みんなで一緒に冬・雪について考えることで、新たな冬の楽しみ方を知り、  
いろいろな方向に発信していくことができるように思います。

雪氷に関する専門的な知識と冬に関わる歴史・文化、  
冬の生活における昔からの知恵、生活に欠かせない食に関する知識と工夫、  
冬も元気に外にでて体を動かすためのスポーツ・体験、  
学ぶ・遊びの可能性広がる冬の円山動物園の楽しみ方、  
地域特性を生かしたブランドの開発など

&

会場の皆さんからも意見をいただき  
冬を楽しむ何か新しいことを生み出せたら 素敵ですね。

“ちょっとお茶しに♪お話しに♪”な気軽な気分で、  
是非会場にいらしてください。

冬の保存食

## 科学（雪・氷）

私たちの冬の生活に深い関わりを持つ“雪と氷”  
について、“気象”“冬の災害”とあわせ専門的な  
視点からお話や、冬の自然環境・自然観察の楽し  
み方、札幌の冬の歴史・文化などについてお話し  
いただきます。

あきたや えいじ  
秋田谷 英次

NPO 法人雪氷ネットワーク・北の生活館 館長

岩見沢市北村出身。元北海道大学低温科学研究所教授・所長。専門は雪氷災害、  
積雪分類、雪崩の発生機構。1997年3月北海道大学退職。郷里岩見沢に雪と  
土に親しむ「北の生活館」設立。雪遊びや農業を通じた自然の体験活動を実践  
や講演活動も行っている。登山者グループに雪や雪崩の体験学習も行っている。



## 食（文化）

冬の北海道（札幌）ならではの食べ物、実は冬の  
方がおいしく食べられるもの、昔ながらの知恵や  
アイディアレシピ等のほか、食と“暮らし・文化”  
“環境”についてお話しいただきます。

たての とよこ  
立野 豊子

(社)北海道栄養士会 地域活動栄養士協議会 所属

札幌市出身。男性を対象とした料理教室「男の食彩」(厚別区)や、札幌市身体  
障害者福祉センター肢体協会で20年以上に渡り、障害を持った人達を対象  
とした料理教室の講師を務める。北海道新聞「ontona (オントナ)」では、アイ  
ディアあふれるオリジナルレシピを紹介している。



## 地域

コーディネーターと参加者の皆さんが  
6つの柱の一つです。

なかむら かずき  
中村 一樹

(財)日本気象協会北海道支社 情報事業課 課長  
※2009.8.24現在  
北海道大学大学院環境科学院ゲロッド「COE」プログラム  
環境教育研究交流推進室 COE 上級コーディネーター  
※2009.10.1就任予定

こんの ひろの  
紺野 裕乃

(社)北海道開発技術センター  
企画部 主任研究員



雪の結晶の形と同じ  
6つのつながり

冬の  
暮らし  
と環境

新しい・面白い企画を次々と生み出し続ける円山動物園。  
冬の動物園の魅力や参加・体験型企画のポイントのほか、  
“観光”や“環境学習の場”といった視点から、  
これからの動物園についてお話しいただきます。

きたがわ けんじ  
北川 憲司

札幌市環境局円山動物園 経営管理課 係長  
札幌市出身。1993年札幌市職員。2003年日本で初めての自治体コールセンター立ち上げに携  
わる。2006年より円山動物園に勤務し、飼育員の方たちと一緒に動物園再生に取り組んでいる。



## スポーツ（体験）

冬の“服装（防寒）”と“スポーツ（アウトドア）”  
について、雪質と靴との関係や、防寒対策の重  
要性、機能性を重視した服装、雪山での貴重な  
体験談などについてお話しいただき  
ます。

とちない じょう  
柄内 譲

(株)秀岳荘 本店 店長・北海道山岳ガイド協会 監事  
札幌市出身。2004年に中国ムスターグアタ遠征。道内冬山テレマックスキ  
ー行や毎冬テレマックススキー学校の開講、ツアーの実施などを行っている。  
日本テレマックススキー協会会長、テレマックス協会公認指導員等の資格  
を持ち、1996年テレマックス・パウダー8の世界チャンピオンの経歴を持つ。



## 暮らし（文化）

札幌のお土産としても有名な雪の結晶の形をした  
紙石鹸『初雪』の開発について、製品になるまで  
のエピソードや、現在企画している新たな開発商  
品などについてお話しいただきます。

つけしば あやこ  
附柴 彩子

手作り石鹸 Savon de Siesta <実店舗 Siesta Labo>

茨城県出身。北海道大学大学院理学研究科卒業。2005年、北海道の素材を活  
用した手作り石鹸ブランド Savon de Siesta を立ち上げ、札幌スタイル認証商  
品「初雪」などの開発に携わる。2009年、実店舗 Siesta Labo をオープン。

